

また会う日まで パトリックさん



下野市に来て、18か月が経ちました。18か月の間に、みんなのおかげでいろいろな良い経験ができ、とても充実した時間が過ごせました。みんなのサポートがあったので、仕事もうまくいったと思います。

下野市からいなくなってしまうのは残念ですが、またどこかで会えると信じています。

国際交流員のパトリック・ルムラーさんが1月14日（金）をもって、1年半の勤務を終了しました。1月9日（日）に開催された送別会では、市国際交流協会会員と最後のパーティーを楽しみました。



問い合わせ先 生活安全課 ☎40-5555

～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～ 人権擁護委員啓発活動

人権週間に先だち下野市人権擁護委員9名がJR石橋駅前、JR自治医大駅前、JR小金井駅前にて人権啓発PR活動を実施しました。

人権週間期間中には市内各小中学校を訪問し、人権教育活動の取り組み等について話し合いました。また、緑小学校では人権教育として人権書道や人権ポスターを用いて、こどもたちの身近な人権について考えました。



「人権」は難しいものではなく、だれでもが心で理解し、感じることのできるものです。人権擁護委員は、私たちの相談パートナーです。相談は無料で秘密は厳守します。なお、市内の相談所として「心配ごと相談」も実施しています。

問い合わせ先 生活安全課 ☎40-5555

人権教育講演会が開催されました

12月4日から10日の人権週間に合わせ毎年実施している下野市人権教育講演会が、12月11日（土）に国分寺公民館にて開催されました。「エリツトルの涙」「いのちのハードル」の著者である木藤潮香氏を講師にお招きして「難病の子どもと歩いた人生～エリツトルの涙～」と題し、ご講演をいただきました。



講演会の様子

講演では難病を患うこととなった娘・亜矢さんとの壮絶な10年間を語るとともに、命の尊さ、家族の大切さを訴えられていました。会場では涙を流す聴講者の姿もあるほど、心に響く講演会となりました。

●問い合わせ先

生涯学習課

☎(52) 11119